

6

安全な水とトイレ
を世界中に



世界の飲み水

上田染谷丘高等学校 1年 玉井 遥斗

テーマに関わるSDGs

3 すべての人に
健康と福祉を



目標3 すべての人に健康と福祉を

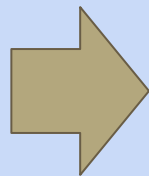
6 安全な水とトイレ
を世界中に



目標6 安全なみずとトイレを世界中に

なぜこのテーマにしようと思ったのか

世界では安全な水を飲
めない人たちが6億
6000万人以上いる



このことをテレビで知ったこと
がきっかけでより多くの人に
安全な水を飲んでほしいと
思ったから

現状

不衛生な水 現在、安全ではない水を飲んでいる人の
大半がアフリカに集中しています。

そしてその人たちが飲んでいる水には泥や細菌、動物の糞尿などが含まれています



離れている水源

身近に水源がないため、子どもたちは遠い池や川、湖、整備されていない井戸などから長い

時間をかけて水の重さに耐えながら

毎日、遠い道のりを歩きます。



課題

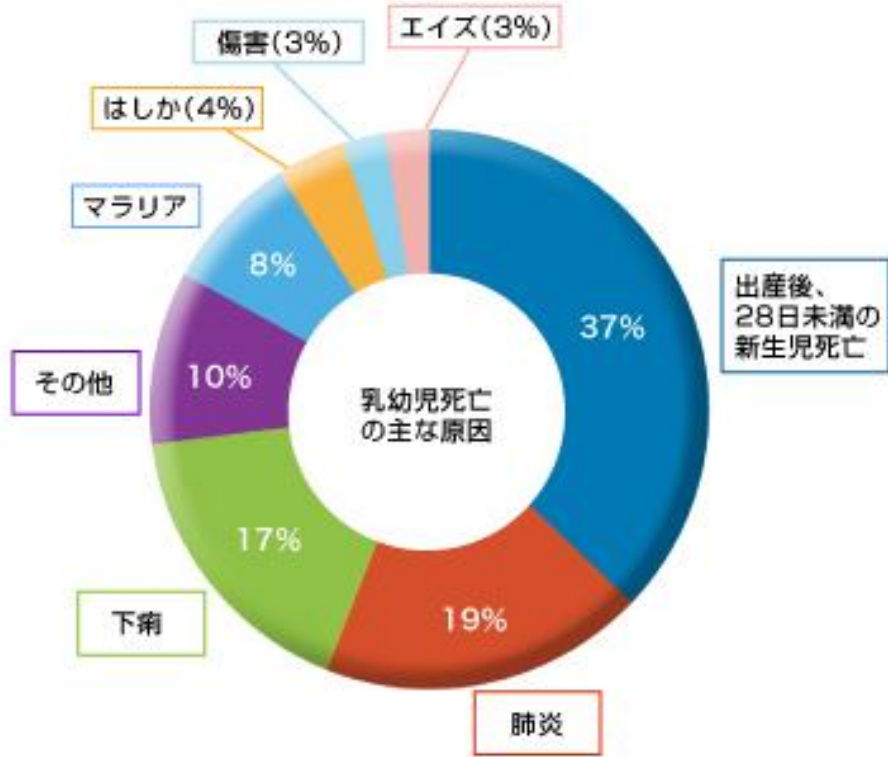
生命の危機

このような水を飲むことで、特に免疫の弱いこどもたちなどは下痢や肺炎などの病気にかかってしまい、最悪の場合命を落としてしまいます。

教育が受けられない

水くみに使う体力と時間はとても大きく、体の面でも、時間の面でも教育を受けるのはとても難しく、子供は満足に教育を受けられません

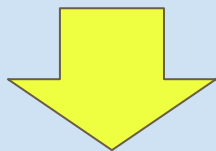
乳幼児の死亡原因



出典 <https://www.mofa.go.jp/mofaj/press/pr/wakaru/topics/vol17/index.html>

解決策

発展途上国の水が安全で身近になり、豊かになれば、人々が健康で子どもたちが教育を受けられるようになる



水のペットボトルの寄付をして発展途上国に送る

10代からの提言

今こうしているときにもきっと苦しんでいる人たちがいます。そこで私は水の寄付をすることを勧めます。水の寄付はきっと力になります。僕はそう思います。

感想

テレビの広告を見たのがきっかけで見つけたテーマだったけど、調べていけば、行くほどに、発展途上国の実態や苦しんでいる人たちのことが見えてきて、自分が恵まれていることを知り、力になりたいと思った。